

今月のおすすめ絵本

雨の日もたのし〜い!!
お外で遊べない時は絵本をいっぱい楽しめるね!

「やさい だいすき」



柳原 良平

ページをめくるごとに、にっこり ぱっちりいいお顔のやさいたちが登場します。だいこん・にんじん・きゅうり・かぼちゃ みんな知ってる身近な野菜たちです。ページをめくりながら「まあいいね」「ほそながいね」「ねんねしてるね」「わらってるね」…親子のいろいろな会話が聞こえてきそうです。そして、実はこの絵、すべて切り絵によって描かれたものです。じっくりごらんください!! かわいい野菜たちとみんな仲良しになれると嬉しいな〜。

「グリーンマントのピーマンマン」



さくら ともこ・作
中村 景児・絵

きらわれ者のピーマンがヒーローになって大活躍するお話です。いろいろなバイキンが子ども達を襲おうとしたとき、グリーンマントを着たピーマンマンが登場!! そしてバイキンたちをやっつけてくれます。ヒーローもの大好きな子ども達に人気の絵本です。子どもにとって苦手な野菜の代表格といわれていますが、つちはしこども学園の子ども達はピーマン大好きです!! (特に元気ピーマン) 今年の夏も子ども農園のピーマンマンがたくさん収穫できるといいなあ〜。

「14ひきのかぼちゃ」



いわむら かずお

みんな大好き14ひきシリーズ、今回は、かぼちゃを育てます。みんなでたねを囲んで『命の粒だよ』というおじいさん。そのたねをまくためにみんなで畑を耕し、芽が出ると子どもたちは、かぼちゃのお世話に大忙しです。作物を育てる14ひきのけなげに働く姿、そして細かく美しい自然描写、14ひきワールドにどンドンひきこまれていきます。最後に収穫を喜び、テーブルに並んだかぼちゃのごちそうを家族みんなで囲むあたたかな風景は、『命の粒』とういおじいさんのことばの意味が伝わってきます。絵本を読み終わると、かぼちゃの料理を食べたくなりますよ…。